

東日本ターナー講演会に参加して

Oさん

ほぼ毎年参加していますが、今年は初めての場所での開催でした。医療従事者むけの講演を聞くことができる貴重な機会であるとともに、特に今年はわかばの会についての講演もあるということで、楽しみに参加させていただきました。登壇された西條さんをはじめ準備に携われたスタッフのみなさま、ありがとうございました。

内容としては、わかばの会の20年のあゆみを振り返り、年月の流れをしみじみ感じつつ、ターナー女性の抱える課題として周囲とのコミュニケーションやいじめのことにまで言及されていたのが印象的でした。入会して20年あまり、たくさんの仲間と接してきて、人間関係において色々と苦労されてきた方が多いのは確かだと思います。私自身もまだまだ不器用さを感じることはばかりですが、だからこそ、同じターナー女性同士、助け合って社会の中で生きていきたい。そのために自分たちがわかばの会会員としてできることは何か、講演会后久しぶりに語り合うきっかけにもなりました。

他にも卵子提供や妊娠、出産のことなど、年齢的に現実味を帯びてきた話題ばかりで、やはり多少専門的な内容ではあったものの、こういった方法やケースもあるのかと、今後の人生を考える上で参考になりました。来年の日程や会場も決定しているとのことで、また参加できたらと思います

Sさん

4月8日イイノホール&カンファレンスセンターにて行われた第18回東日本ターナー講演会に参加して来ました。

「わかばの会の20年の活動から」の講演では、わかばの会の発足から今までの活動の講演していただき、ターナー女性のために一生懸命に活動していただいた関係者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

「ホルモン補充療法の実際、ホルモン剤の選択と使用中の管理について」の講演では、ホルモン補充療法、ホルモン剤について詳しく講演していただき、とても勉強になりました。

「ターナー女性の妊娠・出産について」の講演では、ターナー女性の出産例、卵子提供の現状、卵子・卵巣凍結の最新情報について講演していただき、ターナー女性の妊娠・出産について参考になりました。講演会に参加して得た事をこれからの生活に活かして行きたいとおもいます。